

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和3年1月7日(2021.1.7)

【公開番号】特開2019-162190(P2019-162190A)

【公開日】令和1年9月26日(2019.9.26)

【年通号数】公開・登録公報2019-039

【出願番号】特願2018-50455(P2018-50455)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F	7/02	3 2 6 Z
A 6 3 F	7/02	3 3 4
A 6 3 F	7/02	3 2 4 B
A 6 3 F	7/02	3 3 3 Z

【手続補正書】

【提出日】令和2年11月12日(2020.11.12)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

開閉可能な開閉部と、遊技領域が形成される遊技盤とを具備し、遊技領域に設けられる受入口に遊技球が入球したことによる抽選の結果に基づいて遊技の進行を行うことができる遊技機であって、

電子部品が実装される特定基板と、

第1鍵の操作によって第1の操作を行うことができる第1の装置と、

前記第1鍵とは別の第2鍵の操作によって第2の操作を行うことができると共に前記第2鍵の操作による信号ラインが電気的に前記電子部品に接続される第2の装置と、を備え、

前記第1の装置は、当該遊技機の前面側から接触可能な箇所に設けられ、当該第1の装置の筐体が電気的に接地側へ接続され、

前記第2の装置は、当該遊技機の前面側から接触不能な箇所に設けられ、当該第2の装置の筐体が電気的に接地側へ接続されず絶縁されるものであり、

さらに、前記第2の装置は前記遊技盤の裏面側に設けられ、

前記特定基板は、遊技の進行を制御する遊技制御部を有し、

前記第2の操作は、前記遊技制御部による遊技の制御に関する設定値を設定する際に行われる操作であり、

前記遊技制御部は、当該遊技機の電源が投入される際に、前記設定値を設定可能な設定状態に制御可能である

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 2】

従来より、遊技の制御を行う主制御基板がケースに収容された状態で裏側に配置される遊技機が提案されている（例えば、特許文献1）。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0003

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0003】

【特許文献1】特開2016-214975号公報（段落[0030]、段落[0031]、及び図2）

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0004

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0004】

ところで、特許文献1に記載される遊技機のように、主制御基板がケースに収容されているものの、例えば、静電気放電によるノイズの影響を受けると、主制御基板のように遊技機の制御や管理を行う重要な基板が誤動作する可能性があり、遊技機に不具合が発生すると、遊技の進行に影響を及ぼし、遊技興味を低下させてしまう虞があった。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

上記した目的を達成するために、

本発明においては、

開閉可能な開閉部と、遊技領域が形成される遊技盤とを具備し、遊技領域に設けられる受入口に遊技球が入球したことによる抽選の結果に基づいて遊技の進行を行うことができる遊技機であって、

電子部品が実装される特定基板と、

第1鍵の操作によって第1の操作を行うことができる第1の装置と、

前記第1鍵とは別の第2鍵の操作によって第2の操作を行うことができると共に前記第2鍵の操作による信号ラインが電気的に前記電子部品に接続される第2の装置と、

を備え、

前記第1の装置は、当該遊技機の前面側から接触可能な箇所に設けられ、当該第1の装置の筐体が電気的に接地側へ接続され、

前記第2の装置は、当該遊技機の前面側から接触不能な箇所に設けられ、当該第2の装置の筐体が電気的に接地側へ接続されず絶縁されるものであり、

さらに、前記第2の装置は前記遊技盤の裏面側に設けられ、

前記特定基板は、遊技の進行を制御する遊技制御部を有し、

前記第2の操作は、前記遊技制御部による遊技の制御に関する設定値を設定する際に行われる操作であり、

前記遊技制御部は、当該遊技機の電源が投入される際に、前記設定値を設定可能な設定状態に制御可能である

ことを特徴とする。

【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】削除

【補正の内容】